

先生各位

## 新規検査項目および受託中止項目のご案内

謹啓 時下益々ご清祥のこととお喜び申し上げます。また、平素はひとかたならぬお引き立てを賜わり厚くお礼申し上げます。

さて、下記項目におきまして、新規検査項目の受託開始および同一検査（別検査コード）の受託を中止させていただきますのでご案内申し上げます。

今後とも変わらぬご愛顧のほど、よろしくお願い申し上げます。

謹白

記

### 新規検査項目

《受託開始日》 平成 22 年 3 月 29 日（月）受付分より

《検査要項》

検査項目名称	ProGRP (ガストリン放出ペプチド前駆体) 【CLIA 法】
検査コード	6939
検体量	血漿 0.3 mL
容器・保存	E1・冷蔵
実施料(判断料)	180点(生化)
所要日数	2～3日
検査方法	CLIA法
基準値	65 pg/mL 以下
報告形態	整数

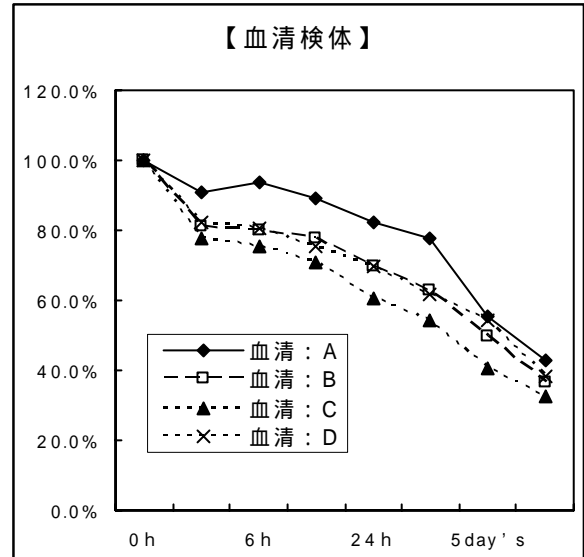
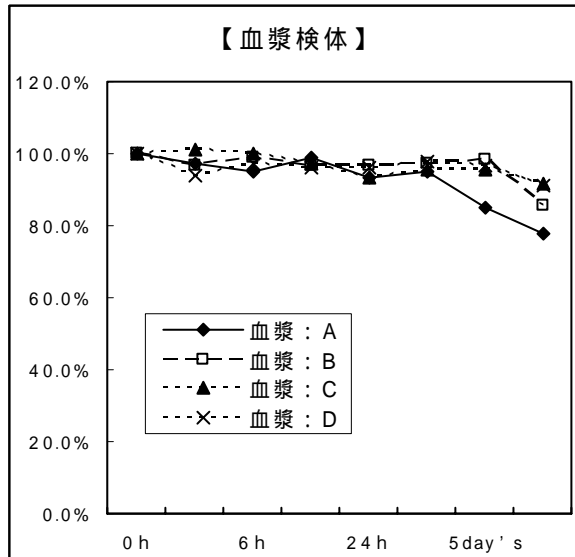
保険収載名称：ガストリン放出ペプチド前駆体（ProGRP）精密測定

保険注釈：ガストリン放出ペプチド前駆体（ProGRP）精密測定を神経特異エノラーゼ（NSE）精密測定と併せて実施した場合には、主たるもののみ算定する。

《解説》

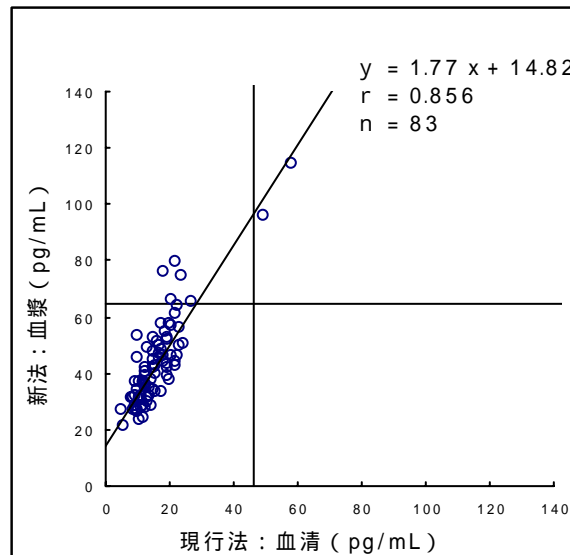
ガストリン放出ペプチド前駆体（ProGRP）は、脳腸ホルモンの一種である gastrin-releasing peptide (GRP) の前駆体であり、小細胞肺がんの診断補助に用いる腫瘍マーカーです。ProGRP は小細胞肺がんにおける特異性が高く、比較的早期例においても値の上昇を認め、早期発見、鑑別診断に有用性が示されています。

《冷蔵保管（2～8℃）における経時的変化》



〔自社検討データ〕

《相 関 図》



〔自社検討データ〕

《補 足》

- ・ ProGRP はトロンピン等の影響により分解されるため、当社では血漿検体での受託に変更いたします。
- ・ ProGRP は追加不可項目とさせていただきます。

**受託中止項目**

《受託中止日》 平成 22 年 3 月 29 日（月）以降 〔3月27日まで受託〕

《中止項目》

総合検査案内	検査コード	検査項目名称	代替項目
P.88	1242	<b>ProGRP （ガストリン放出ペプチド前駆体） 【ELISA 法】</b>	本ご案内の新規受託項目 ProGRP（ガストリン放出ペプチド前駆体） 【CLIA 法】 検査コード：6939

《中止理由》 内部実施移行により検査方法が変更になるため